

先進市から学ぶ

各常任委員会では、本市の課題に対し、所管する分野について、専門的に審査や調査を行うため、他市の先進的な取り組みなどを視察し、調査・研究を行っています。行政視察の一部をご紹介します。

戦略的産業振興を考える

11/6~8 四日市市、京都市

既存の石油化学産業の活性化と、高付加価値産業への転換を推進している四日市市では、中小企業の高度化に向けた最先端の研究開発を支援する高度部材イノベーションセンターなどの先進事例を視察しました。成長産業の誘致も含めた戦略的な産業振興は本市の課題であり、大いに参考となるものでした。

近藤 千鶴子 委員長



行財政改革手法について

10/22~24 北九州市、大分市

北九州市行政改革有識者会議の答申に沿った改革の取り組み・公共事業評価についての説明を受けた際、説明員によってその見解が分かれていたことは、現地視察ならではのことでした。総論賛成・各論反対が出てまとまるという見解の一方で、反対が根強いとの見解もあり、事業の縮減は着実に市民の意見聴取を行い、公約を選挙等で問うて行いべきと感じました。

小松崎 文嘉 委員長



福祉商品のブランド化を

10/23~25 盛岡市、函館市

少子高齢社会の進展で、本市でも、さまざまな困難を抱えた方々の地域での自立支援などは大きな課題です。障害のある方々の就労支援策などに先進的に取り組む盛岡市では、障害者福祉施設で作られた商品をブランド化し販路拡大を目指す事業の概要や課題などをご教示いただきました。

布施 貴良 委員長



成績トップを支える背景は何か

10/23~25 金沢市、福井市、小松市

全国学力テストの成績がトップクラスの福井市を視察しました。幼保小中連携による中学校区教育の推進や少人数学級、家庭や地域が積極的に学校との協力体制をとっていることなどの背景がこの結果を支えていました。この内容を本市の教育行政の参考にする事で、各委員が共通認識を持ちました。

松坂 吉則 委員長



駅前再開発の手法について

10/28~30 熊本市、鹿児島市

千葉駅西口再開発ビルA棟がウェストリオと命名され、10月から供用を開始しましたが、残りのバスターミナル等の駅前道路工事が平成26年3月末に完了します。これから始まるB棟や千葉駅東口の再開発事業に役立てるため、鹿児島中央駅周辺の再開発手法を視察しました。委員は皆、真剣な眼差しで説明を聞いておりました。

向後 保雄 委員長



知ってる? ~市議会レポート~

「議会をもっと身近に」ということで、意外と知らない市議会の豆知識をお伝えするコーナーです。第3回目は、「千葉市議会議場コンサート2014」をご案内します。

『千葉市議会議場コンサート2014』

みなさんは、議場コンサートを知っていますか? 議場に千葉市にゆかりのある音楽家を招き、市民の皆さまに傍聴席から鑑賞していただくイベントです。

今年も、平成26年第1回定例会の開会に先立ち、千葉市芸術文化新人賞受賞者と東京フィルハーモニー交響楽団員3名による議場コンサートを開催します。

今まで市議会に来たことがない方も、これを機に議場に足を運んでみてはいかがでしょうか? 皆さまのご来場をお待ちしております。



岡本 拓也さん
(クラシックギター奏者)
第9回千葉市芸術文化新人賞
(平成22年度受賞)



山岸 努さん
(ヴァイオリン奏者)
第9回千葉市芸術文化新人賞
(平成22年度受賞)

- 日時:平成26年2月20日(木)午前11時から12時まで
- 場所:千葉市議会本会議場 ●定員:92人(当日先着順)
- 申込:当日10時から10時50分まで議会議場1階傍聴受付で入場券を配布。
- 問い合わせ:議会事務局総務課
TEL:043-245-5466 FAX:043-245-5565
MAIL:somu.AS@city.chiba.lg.jp
URL:http://www.city.chiba.jp/shigikai/top.html

平成25年第4回定例会のあらまし

(11月27日~12月16日)

今定例会では、市長提出議案22件、議員提出議案14件(うち意見書・決議13件)を審議しました。

議決結果は、市長提出議案22件は原案どおり可決、議員提出議案は13件が原案どおり可決、1件が否決となりました。

一般会計予算に75億5,658万円を追加

補正予算の主なものは次のとおりです。

- 教育施設の耐震補強等(小学校・中学校・特別支援学校の校舎、屋内運動場).....42億6,600万円
- 受給者増による生活保護費の追加.....19億円
- 利用者数の増による障害介護給付費等の追加.....13億円9,058万円
- 道路照明灯のLED化.....債務負担行為(17億円1,000万円)
- 地域課題解決ソリューション(※1)のシステム開発・運用管理.....債務負担行為(6,600万円)

なお、「地域課題解決ソリューションのシステム開発・運用管理」については、「市民との協働による地域課題解決」について、多様な主体や多くの市民が参加するなどの着実な成果が得られる仕組みを構築することなどを求める附帯決議(※2)が可決されました。

※1 地域課題解決ソリューション:道路・公園などの公共施設の不具合を地域課題として、市民からスマートフォンなどを活用し投稿してもらい、その課題を共有し、市民と行政の協働により解決する仕組みづくりのためのシステム。

※2 附帯決議:可決した議案に対して、議会の意思を表明するものとして行う決議。法的な拘束力はないが、市はこれを尊重することが求められる。

~可決した主な議案~

※各会派の賛否状況は4面

避難行動要支援者名簿に関する条例制定

災害時に円滑かつ迅速な避難支援等を行うため、要介護認定者などの避難行動要支援者からの拒否の意思表示がない限り、避難支援等を主体的に行える町内自治会等に、平常時から名簿を提供します。

消費税率引き上げに伴う使用料等の改定

●行政財産使用料 ●下水道使用料(※) ●水道料金 ほか
 ※下水道使用料は、消費税率引き上げのほか、基本使用料及び従量使用料の改定も行います。